



小郡市立三国中学校だより

一心一意

令和6年9月11日  
第9号  
校長 山本 拓

## 「明日9月12日(木)は、人権学習授業参観・教育条件整備学習会」 ～多くの保護者のみなさまの参加をお待ちしています～

明日、9月12日(木)は、三国中学校の人権学習授業参観・教育条件整備学習会です。保護者のみなさまにおかれましては、大変お忙しい中とは思いますが、ぜひ、お子さまの人権学習の様子をご覧いただき、懇談会と学習会にご参加いただきたいと思います。多くの保護者のみなさまのご参加をお待ちしています。

日程については、以下のとおりです。

### 9月12日(木)

#### 14:15～15:05 人権学習授業参観(各教室)

- ・1年生…「自分の差別性について問う」—自分の言動を振り返り、見つめ直す—
- ・2年生…「歴史の中でつくられてきた差別を考える」  
—日本文化を支えてきた人の生き方に学ぶ—
- ・3年生…「差別をなくそうとする生き方を考える」—解放運動の成果に学ぶ—

#### 15:15～15:45 学級懇談会

#### 16:00～16:30 教育条件整備全体学習会(今年は、2年生だけでなく全学年対象です！)

※駐車場は、PTA 駐車場か一ノ口公園にお願いします。

## 「教育条件整備運動について」～保護者・地域の方々のご理解とご協力をお願いいたします～



今年度、三国中学校では、9月18日(水)から10月18日(金)まで教育条件整備のための署名活動にご協力いただきたいと思いますと考えております。昨年度の課題を受けて今年度は、署名の方法を変更しております。詳しいことは、9月12日(木)の16時から予定しております教育条件整備学習会で説明させていただきます。昨年度は、三国中校区で7,380筆、小郡市内では、24,994筆の署名を集めることができています。大変お忙しい中、地域代表委員さんを中心にみなさまに取り組んでいただいたことに心から感謝しております。

この署名は、小郡市において、差別により十分な教育を受けることができなかった被差別部落の親たちの「せめてわが子には十分な教育を受けさせたい」「わが子をはじめすべての子どもにいきとどいた豊かな教育を受けさせたい」という思いを受け、1983年から「同和」教育関係定数の要求運動として始まりました。部落差別をなくそうという運動の中で生まれてきた教育条件整備運動は、小郡市では、保護者のみなさま、地域の区長様などのご協力を得ながら、すべての子どもたちの学びや育ちを支える今の教育条件整備運動へと広がってきました。

この教育条件整備の取組によって、すべての子どもたちにとって良くなってきたことがたくさんあります。大きなものとして、高校の奨学金の制度が、成績に関係なく、保証人が保護者1名で借りられるようになったり、入学支度金が中学3年生の3月には出されるようになったりしたこと。就職の採用において、本人の力とは関係のない出身地や家族の職業などを書く欄をなくした、統一応募用紙の取組などがそうです。

この教育条件整備運動は、中学校区単位で行うというのが、市の方針にあります。今年度は、昨年度の署名の効果もあり、三国中学校区では、定数外に12名多くの先生が配置されています。

今年も次の項目の要求を小郡市及び福岡県へ要望しますので、ご署名にご協力をお願いいたします。

※要望には毎年の署名が必要です。

